

天竜川流域の天王祭

黒田 一 充

夏祭りは、疫病や飢饉などの原因となる疫神を集落内から取り除こうとするものであり、そこに麦の収穫祭、水神の祭り、都市の祭礼など様々な要素が加わっている。京都市の八坂神社（祇園社）や愛知県津島市の津島神社（津島天王社）は全国各地に勧請され、夏祭りが祇園祭や天王祭の名称で行われるところは多い。その中で、静岡県西部の天竜川水系には、特に古い夏祭りの形態が残っており、紹介したい。

天竜川中流域の浜松市天竜区佐久間町には、支流の水窪川が流れている。同町相月の島地区にある八坂神社では、6月に水窪川の祇園淵と呼ばれる川原で祇園祭が行われる。

この川原には、青垣山を作る。竹を両端に二本ずつ立て、割竹を横に渡して茅を挟み、壁のように並べたものである。茅の前には、黒（紫）・青・赤・黄・白の五色の御幣を立て、平たい石の上に榊葉を12枚置き、その上に蒸した麦と炒った麦を半分ずつ供える

ここには、禰宜屋とよばれる代々神社を守る家があり、その家を中心に祭りが行われている。祝詞が読み上げられ、参加者が榊を捧げた後、祭りの最後に白紙に包んだ麦を禰宜屋が「祇園ポーズ」と唱えて川へ放り投げる（写真

1）。淵に住む祇園坊主が悪さをするのを鎮めるものだという。茅を並べた青垣山は、神籬と呼ぶ古い祭祀形態を伝えている。

天竜川の河口部に近い浜松市南区下飯田町では、8月上旬に代表が津島神社に参拝し、神札を受けて帰って祭りをを行う。ここでは、長老たちが氏神社の六所神社に集まり、青竹と杉葉を材料にして神輿を作る。横幅と奥行が50センチメートルで、高さが60センチメートルの大きさで、屋根の棟の両端は角のように反り上がっている。神輿ができあがると祭りをを行い、そのまま翌年まで社殿の中に祀っておく（写真2）。

その代わり、翌日には前年から祀ってあった古い神輿を子供たちが「ヨイトー、モイトー」という掛け声を叫びながら担いで廻り、集落東側の安間川（旧天竜川）に運ぶ。昔はそのまま川に流したが、今は火を付けて燃やしている。南隣の金折町や天竜川東岸の磐田市池田町でも、現在は燃やしているが、舟に神札を祀って川に流す行事が残っている。

同じ津島信仰の祭りとして、7月上旬に静岡県東部の三島市中郷地区では、津島神社の神札を祀る木の祠を担ぎ棒に縄で縛り付け、神輿として氏子地区を担いで廻る行事がある。かつては、川にも放り込んだようだが、祭りの後には、氏神社の鳥居の横にお涼み台と称する台を設け、その上に祠を置いて7日間祀っている。こちらは、毎年使える木の祠になっているが、下飯田町の神輿と共通する祭りの形態を伝えている。

下飯田町の杉葉の神輿は、屋根の棟の両端が反り上がっているのが特徴だが、東に約10キロメートル離れた磐田市東脇・十二所神社とそのすぐ南西にある同市新出・春日神社の境内には、同じような屋根の棟の両端



写真1 浜松市天竜区佐久間町・島の祇園祭 祇園坊主へ麦を放り投げる

を反り上がらせた津島神社の祠が祀られている(写真3)。

高さは2メートルほどの、青竹を柱にして杉葉で覆った高床・平入の祠で、内部は割竹の棚床の上に御幣が祀られている。東脇の方が少し背が高い以外は、ほとんど同じ形である。毎年7月第2日曜日ごろに、枯れた前年の祠を撤去して新しく作り、そのまま翌年まで置かれる。この東脇や新出の祠と下飯田町の杉葉の神輿は、非常によく似ている。

磐田市の東隣^{どうり}の袋井市西同笠の寄木神社の境内には、もっと大きな津島神社の祠が祀られている。海浜から運んだ砂を盛り、4本の青竹を柱にして杉葉で周りを覆っているが、形態は切妻屋根の妻入の構造になっている。もうひとつ大きな違いは、内部は棚ではなく、津島神社の神札を納めた小さな祠を一本柱で立て、その上から仮屋で覆っている(写真4)。正面の壁には長方形の穴が空けられ、中の神札が拝めるようになっている。

この祠も7月上旬につくられてそのまま一年間祀られているが、『浅羽町史』には、杉葉で覆うのは種籾を虫やネズミの害から守るため、昔は祠に種籾を入れていたとの伝承があると記している。地元の年配の方からは、幼いころに内部に稲穂を挿していたような記憶があると話をうかがった。

このような杉葉の祠は、他所にも数多くつくられていたようだが、現在はほとんどなくなって常設の祠に変わっている。疫神を取り除くため、夏の間だけ祀られていた祠が、一年を通じて祀られるようになっていった様子がうかがえる。さらに、現在各地の神社の境内に祀られている末社の祠の中に、このような仮設の祠から常設の祠へと変わっていったものがあった可能性をも、うかがい知ることができる貴重な資料である。



写真2 浜松市南区下飯田町・六所神社 杉葉の神輿
(左奥は前年の神輿)



写真3 磐田市東脇・十二所神社 津島神社のお仮屋



写真4 袋井市西同笠・寄木神社 津島神社のお仮屋